

## 2023 年度事業報告

### ■事業活動について

#### (1) 特定非営利活動に関する事業

※一人が複数の事業に従事したため、従事者の人数の合計は実際のスタッフ数等より多くなっています。

事業名	具体的な内容	(A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の人数※	(D) 受益対象者の範囲 (E) 人数	事業費の金額(千円)
1. 地域循環型市民社会システムと場づくりに関する事業	環境配慮型商品の卸販売を行いました。	(A) 通年 (B) 当団体事務所 (C) スタッフ 1 人	(D) 環境配慮型商品を取り扱う企業 (E) 1 社 (卸販売)	0
	障がい者福祉団体・羽毛製品メーカーとの連携による「なごやハートステーションプロジェクト」に参画しました。	(A) 2023 年 4 月～3 月 (B) 名古屋市 (C) スタッフ 1 人	(D) 障がい者福祉団体を利用する障がいのある方々 (E) 約 15 人	0
	非営利団体の共同オフィスを管理・運営。12 月より認定特定非営利活動法人アイキャンが入居。弊会を含め 5 団体の共同オフィスとなりました。	(A) 通年 (B) 当団体事務所 (C) スタッフ 1 人	(D) 特定非営利活動法人地域の未来・志援センターほか 4 団体の受益対象者 (E) 不特定多数	1,084
	日本チャリティショップ・ネットワークの運営委員・事務局として参画しました。その中で、チャリティショップフォーラム、講演会。勉強会開催、PR 動画制作等を行いました。	(A) 委員会: 5/21, 6/14, 7/17, 9/23, 11/27, 2/3 フォーラム: 7/29 講演会: 3/3 勉強会: 7/30, 9/15, 9/26, 3/8 (B) 委員会: オンライン 5 回、聖心女子大学グローバル共生研究所 (東京) 1 回 フォーラム: 横浜市 講演: 大阪府阿倍野市 勉強会: 横浜市、名古屋市、オンライン (C) スタッフ 1 人	(D) 国内のチャリティショップ運営団体とその関係者 (E) 不特定多数	309
2. ごみ減量に関する事業	まだ使える不用品や資源ごみを市民から集める「リユース&リサイクルステーション」を運営しました。	(A) 通年・計 724 回 (B) 名古屋市内のスーパーの駐車場等 26 か所 (C) スタッフ 8 人 ボランティア約 30 人	(D) リユースとリサイクルに関心がある市民 (E) 持ち込み者 48,052 人	17,334
	市民から寄付されたリユース品を販売する「Re☆ショップ」と、リユース品の販売とリサイクル資源の常設回収を行う「Re☆創庫」を運営しました。※	(A) 通年 (B) 名古屋市東区、熱田区、南区 (直営拠点 3 か所) と、名古屋市千種区、緑区、昭和区、豊明市の計 4 か所 (連携店 4 か所) (C) スタッフ 5 人 ボランティア約 40 人	(D) リユースとリサイクルに関心がある市民 (E) 利用者 46,180 人	18,315

	リユース品の仕分け・値付け・配送・保管等を行う「物流センター」を運営しました。	(A) 通年 (B) 名古屋熱田区 (C) スタッフ 9 人、ボランティア 16 人	(D) リユースとリサイクルに関心がある市民	13,711
	リターナブルびんの使用を促進するネットワークに参加し、普及啓発を行いました。	(A) 通年 (B) 関東、東海など (C) スタッフ 1 人	(D) リユースびんの使用に関心がある業者・市民 (E) 不特定多数	
	リユース品の寄付を常時受け付ける回収ボックス「チャリティ BOX」をスーパーに設置し運営しました。	(A) 通年 (B) イオンモールナゴヤドーム前 (C) スタッフ 2 人	(D) リユースとリサイクルに関心がある市民 (E) 不特定多数	
	国内でリユースできなかった寄付品を海外でリユースする活動を行いました。	(A) 通年 (B) フィリピンなど (C) スタッフ 6 人、ボランティア約 30 人	(D) フィリピンなどのリユースショップ利用者 (E) 不特定多数	
	生活困窮者に食品を届けるフードバンクを支援するため、市民からの食品寄付を集める活動を行いました。	(A) 通年 (B) Re☆創庫、Re☆ショップ、当団体事務所 (C) スタッフ 4 人	(D) 生活困窮者および生活困窮者の支援に関心がある市民 (E) 不特定多数	
	名古屋市と協定を結び、リユース品回収における実証実験事業を行いました。	(A) 10/22, 12/16, 2/4 (B) 名古屋市 南リサイクルプラザ (C) スタッフ 6 人	(D) リユースに関心ある市民 (E) 211 組	
3. 環境に関する知識の普及および啓発事業	古紙リサイクルに関する出前授業やチャリティショップの活動体験受け入れを実施しました。	(A) 6/9, 11/4 (B) 市立桜小学校、名古屋女子大学中学校 (C) スタッフ 5 人 ボランティア 5 人	(D) 市立桜小学校 3 年生 60 名、名古屋女子大学中学校 2 年生 10 名 (E) 70 人	14
	中部電力と協働で、3つの森づくり団体の協力を得て「親子自然体験ツアー」と「森の工作教室」を行いました。	(A) 11/3, 11/5, 11/18, 11/23, 1/27 (B) 三重県菰野町、静岡県掛川市、名古屋市東山植物園(2回)、でんきの科学館 (C) スタッフ 2 人	(D) 自然体験や植樹に関心がある中部電力管内の市民 (E) 約 250 人	3,857
4. 障がい者の就労支援に関する事業	障がいのある方の就労体験の場として、リユース&リサイクルステーションでの受入や、Re☆ショップの共同運営呼びかけ、内職の仕事づくりなどを行いました。	(A) 通年 (B) リユース&リサイクルステーション及びRe☆創庫2か所 (C) スタッフ 4 人、ボランティア約 5 人(受入:ステーション・Re☆創庫)	(D) 就労体験を必要とする障がい者 (E) 約 15 人	277
5. 災害時の物資供給や救援に関する事業	能登半島地震で被災された方々を支援するための募金活動	(A) 2/1~2/29 (B) 名古屋市熱田区、南区、東区の計 3 か所 (C) スタッフ 3 人	(D) 災害支援に関心のある市民 (E) 不特定多数	42
6. 開発途上国・地域における環境・社会問題解決に関する活動	開発途上国に向けた廃棄物管理研修の企画運営	(A) 11/27~12/15 (B) 愛知県等 (C) スタッフ 3 人	(D) 英語圏アフリカ諸国の廃棄物管理担当の行政官 (E) 5 人	2,255
	草の根技術協力事業の契約手続き	コロナ禍のため手続きが進まないため中止しました。		0

7. 環境問題の解決を目的とする団体の支援活動に関する事業	環境問題の解決を目的とする団体の支援活動	本事業年度は実施しませんでした。	-	-
-------------------------------	----------------------	------------------	---	---

※2021年2月より Re☆創庫あつた・さくらでの資源回収の実施主体は「Re☆創庫資源回収グループ」となり、当会が回収拠点の管理を受託しています。2024年2月にさくら店舗が移転したため、資源回収拠点の受託は2024年7月で終了します。それにより、Re☆創庫の名称を用いる拠点はあつたのみとなりました。

## ■会員・寄付等について

### ●会員

会員種類		2023年度末	2022年度末	2021年度末
個人	正会員	20名	22名	23名
	賛助会員	116名	109名	111名
	学生会員	0名	1名	2名
団体	正会員	12団体	13団体	12団体
	賛助会員	6団体	6団体	7団体
合計		154名・団体	151名・団体	155名・団体

### ●リユース&リサイクルステーション協賛金

団体名	金額
キリンホールディングス株式会社	700,000円
株式会社清水屋	126,500円
合計	826,500円

### ●受取寄付金

団体名	金額
名古屋銀行	60,000円
リユース&リサイクルステーション、Re☆創庫、Re☆ショップ店頭カンパ	256,057円
東海労働金庫「ろうきん東海 NPO 寄付システム」	71,000円
ロータス株式会社（中部電力ミライズ株式会社の代理として）	17,577円
エコロジーセンターRe☆創庫・Re☆ショップ店頭カンパ(能登震災支援金)	42,091円

メルカリ	1,286
その他	1,482,061円
合計	1,930,072円

●支払寄付金

金額： 42,091円

支払先： NPO 法人レスキューストックヤード(能登震災復興支援のための寄付金として直営 Re☆ショップ3店の店頭で募金を実施)

■会議の開催について

●第24回通常総会

日時： 2023年5月21日(日) 10~11時

場所： 中部リサイクル運動市民の会 事務所

(愛知県名古屋市東区代官町39-18 日本陶磁器センタービル5階)

議題： ■審議事項

第1号議案 2022年度事業報告

第2号議案 2022年度収支決算

第3号議案 理事選任

第4号議案 役員報酬

■報告事項

報告事項1 2023年度事業計画

報告事項2 2023年度活動予算

報告事項3 2023年度組織体制

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、オンライン方式で実施しました。

●理事会

場所： 事務所とオンライン会議の併催としました。

回	開催日	議題
第1回	2023年 4月18日(火)	■審議事項 1. 短時間スタッフの時給ベースアップについて

第2回	5月21日(日)	<p>■ 審議事項</p> <p>1. 代表理事・副代表理事の選出について</p>
第3回	7月24日(月)	<p>■ 審議事項</p> <p>1. スタッフの採用について</p> <p>2. Re☆創庫さくらの移転について</p> <p>3. ヒューマンフォーラムとの相互アドバイザー契約について</p>
第4回	12月21日(木)	<p>■ 審議事項</p> <p>1. なし</p>